

コンポジットレジン修復の

発想転換

~ Good balance of " MI " and " ESTHETIC " ~

セミナー要点

- う蝕除去の臨床的基準
- 接着材料のパフォーマンスを最大限に引き出す接着操作
- 予後安定と審美性とを両立する積層充填方法
- 効率の良い形態修正・研磨操作のポイント
- 臼歯部メタルフリー修復症例 (保険 vs 自費)
- 前歯部における審美改善症例 (保険 vs 自費)
- 自費CR修復症例の患者説明方法

【デモンストレーション】

・後編のデモンストレーションはラミネートベニア修復となります。

後編

ご略歴
 1999 東京医科歯科大学歯学部 卒業
 2003 東京医科歯科大学大学院 修了
 2003 田代歯科医院 (浜松市)
 2007 国立大学法人 東京医科歯科大学
 非常勤講師 (齶蝕制御学)
 2013~ DIRECT RESTORATION ACADEMY
 OF COMPOSITE RESIN 主宰
 2020~ 国立大学法人 東京医科歯科大学
 臨床教授 (齶蝕制御学)
 現在 田代歯科医院 院長
 国立大学法人 東京医科歯科大学
 臨床教授 (齶蝕制御学)



講師：田代 浩史 先生
 田代歯科医院 院長 [静岡県 開業]
 国立大学法人 東京医科歯科大学
 臨床教授 (齶蝕制御学)

患者の治療方針に対する志向は、健全歯質温存にこそ最大価値を意識する時代となった。歯質への高い接着能力を獲得したコンポジットレジン修復関連材料の進化は、歯科医師に対して様々な臨床状況での接着修復の有効活用を促し、一口腔単位の治療計画に新しいオプションの提案が可能となった。臼歯部う蝕治療の第一選択は金属修復からコンポジットレジン修復へと徐々にシフトし、理解しやすい患者説明により自費診療での対応も可能である。また、前歯部の機能的・審美的問題に対処する治療オプションとして、健全歯牙温存と審美性改善とを両立して即時対応可能なコンポジットレジン修復が適応範囲を拡大し、接着修復を基軸とした治療方針立案へと術者の発想は転換されつつある。

本講演では、保険診療では賄えない臨床状況に対して自費診療としてのコンポジットレジン修復を患者に提案し、この方針を積極的に活用する医院の体制作りについて解説する。同時に精度の高い接着修復実践のために必要な修復手順の学術的根拠を示し、材料選択の基準を整理する。なお、デモでは前回(9月5日)とは異なる症例をお見せしたい。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、本セミナーは、集合形式からWeb上での実施に変更となりました。

日時 2021. 11.7(日) 14:00~16:00

対象 歯科医師

受講料 トクヤマデンタル倶楽部会員 …… ¥5,500 [税込]
 上記以外の方 …………… ¥11,000 [税込]

【Web配信】 医院やご自宅でご視聴いただけます。
 12月6日まで、アーカイブ配信を行う予定です。

●トクヤマデンタル倶楽部にご入会いただけますと、本セミナーから受講料の優待が受けられます。(会費:5,500円[税込])

お申し込み方法

※本セミナーは歯科専門情報メディアDoctorbook academyにて開催いたします。



【セミナーお申込み・開催に関しての注意事項】 下記をお読みいただき、同意の上お申込みください。
 ※セミナーお申込み後一週間以内に弊社よりご連絡をいたします。連絡のない場合はメール未着の可能性もありますので、ご面倒をおかけいたしますが弊社までご連絡をお願いします。
 ※申込書にご記入いただきました個人情報は、弊社「個人情報保護方針」に従って厳正に管理し、ご本人様が拒否された場合を除いて、製品・サービスのご紹介を含むマーケティング活動に利用させていただきます。
 ※原則として、セミナーお申込み手続き完了後のキャンセル等につきましては、ご返金いたしかねますので予めご了承ください。
 ※講演会開催につきましては、不慮の事情によりやむを得ず中止する場合がございます。その場合、受講料は返金いたしますが通信費等のかかる費用の補償はいたしませんので、予めご了承ください。